

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年6月28日 (2012.6.28)

【公表番号】特表2011-520854(P2011-520854A)

【公表日】平成23年7月21日 (2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-029

【出願番号】特願2011-509001(P2011-509001)

【国際特許分類】

C 0 7 C 311/29 (2006.01)

C 0 7 C 229/64 (2006.01)

C 0 7 C 303/38 (2006.01)

C 0 7 C 227/16 (2006.01)

C 0 7 C 227/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/196 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/00 (2006.01)

A 6 1 P 5/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 7/10 (2006.01)

A 6 1 P 15/10 (2006.01)

A 6 1 P 5/24 (2006.01)

A 6 1 P 17/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/18 (2006.01)

A 6 1 P 29/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 39/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/10 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 7/06 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 311/29 C S P

C 0 7 C 229/64

C 0 7 C 303/38

C 0 7 C	227/16	
C 0 7 C	227/18	
A 6 1 K	31/196	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	27/16	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	13/00	
A 6 1 P	5/00	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	7/10	
A 6 1 P	15/10	
A 6 1 P	5/24	
A 6 1 P	17/02	
A 6 1 P	17/18	
A 6 1 P	29/02	
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	39/02	
A 6 1 P	31/10	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	7/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	11/02	
A 6 1 P	19/02	

## 【手続補正書】

【提出日】平成24年5月14日(2012.5.14)

## 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

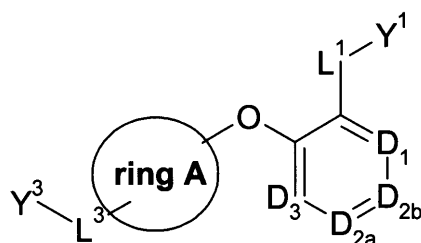
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 I :



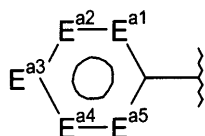
I

[ 式中、

$D_{2a}$  及び  $D_{2b}$  のいずれか一方は  $D_2$  を表し、他方は  $-C(-L^2-Y^2)=$  を表し ;

$D_1$ 、 $D_2$  及び  $D_3$  の各々は、それぞれ  $-C(R^{1a})=$ 、 $-C(R^{1b})=$  及び  $-C(R^{1c})=$  を表すか、又は  $D_1$ 、 $D_2$  及び  $D_3$  の各々は、選択的に且つ独立して  $-N=$  を表し ;

環 A は、  
環 I )

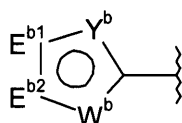


$E^{a1}$ 、 $E^{a2}$ 、 $E^{a3}$ 、 $E^{a4}$  及び  $E^{a5}$  の各々は、それぞれ  $-C(R^{2a})=$ 、 $-C(R^{2b})=$ 、 $-C(R^{2c})=$ 、 $-C(R^{2d})=$  及び  $-C(R^{2e})=$  を表すか、又は  $E^{a1}$ 、 $E^{a2}$ 、 $E^{a3}$ 、 $E^{a4}$  及び  $E^{a5}$  の各々は、選択的に且つ独立して  $-N=$  を表し ;

$R^{2a}$  及び  $R^{2e}$  は、独立して水素、 $-L^{1a}-Y^{1a}$ 、又は  $X^1$  から選択される置換基を表し ;

$R^{2b}$ 、 $R^{2c}$  及び  $R^{2d}$  の 1 つは、必須の  $-L^3-Y^3$  基を表し、その他は、独立して水素、 $-L^{1a}-Y^{1a}$ 、又は  $X^1$  から選択される置換基を表す ;

環 I I )



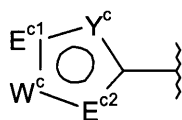
$E^{b1}$  及び  $E^{b2}$  は、それぞれ  $-C(R^{3a})=$  及び  $-C(R^{3b})=$  を表し ;

$Y^b$  は、 $-C(R^{3c})=$  又は  $-N=$  を表し ;

$W^b$  は、 $-N(R^{3d})-$ 、 $-O-$  又は  $-S-$  を表し ;

$R^{3a}$ 、 $R^{3b}$  及び、存在する場合は、 $R^{3c}$  及び  $R^{3d}$  の 1 つは、必須の  $-L^3-Y^3$  基を表し、残りの  $R^{3a}$ 、 $R^{3b}$  及び (存在する場合は)  $R^{3c}$  置換基は、水素、 $-L^{1a}-Y^{1a}$ 、又は  $X^2$  から選択される置換基を表し、そして残りの  $R^{3d}$  置換基 (存在する場合は) は、水素、又は  $R^{z1}$  から選択される置換基を表す ; 又は

環 I I I )



$E^{c1}$  及び  $E^{c2}$  の各々は、それぞれ  $-C(R^{4a})=$  及び  $-C(R^{4b})=$  を表し ;

$Y^c$  は、 $-C(R^{4c})=$  又は  $-N=$  を表し ;

$W^c$  は、 $-N(R^{4d})-$ 、 $-O-$  又は  $-S-$  を表し；

$R^{4a}$ 、 $R^{4b}$  及び、存在する場合は、 $R^{4c}$  及び  $R^{4d}$  の 1 つは、必須の  $-L^3-Y^3$  基を表し、残りの  $R^{4a}$ 、 $R^{4b}$  及び（存在する場合は） $R^{4c}$  置換基は、水素、 $-L^{1a}-Y^{1a}$ 、又は  $X^3$  から選択される置換基を表し、そして残りの  $R^{4d}$  置換基（存在する場合は）は、水素、又は  $R^{z2}$  から選択される置換基を表す；

を表し、

$R^{z1}$  及び  $R^{z2}$  は、独立して  $Z^{1a}$  から選択される基を表し；

$R^{1a}$ 、 $R^{1b}$  及び  $R^{1c}$  は、独立して水素、 $Z^{2a}$  から選択される基、ハロ、 $-CN$ 、 $-N(R^{6b})R^{7b}$ 、 $-N(R^{5d})C(O)R^{6c}$ 、 $-N(R^{5e})C(O)N(R^{6d})R^{7d}$ 、 $-N(R^{5f})C(O)OR^{6e}$ 、 $-N_3$ 、 $-NO_2$ 、 $-N(R^{5g})S(O)_2N(R^{6f})R^{7f}$ 、 $-OR^{5h}$ 、 $-OC(O)N(R^{6g})R^{7g}$ 、 $-OS(O)_2R^{5i}$ 、 $-N(R^{5k})S(O)_2R^{5m}$ 、 $-OC(O)R^{5n}$ 、 $-OC(O)OR^{5p}$  又は  $-OS(O)_2N(R^{6i})R^{7i}$  を表し；

$X^1$ 、 $X^2$  及び  $X^3$  は、独立して  $Z^{2a}$  から選択される基、ハロ、 $-CN$ 、 $-N(R^{6b})R^{7b}$ 、 $-N(R^{5d})C(O)R^{6c}$ 、 $-N(R^{5e})C(O)N(R^{6d})R^{7d}$ 、 $-N(R^{5f})C(O)OR^{6e}$ 、 $-N_3$ 、 $-NO_2$ 、 $-N(R^{5g})S(O)_2N(R^{6f})R^{7f}$ 、 $-OR^{5h}$ 、 $-OC(O)N(R^{6g})R^{7g}$ 、 $-OS(O)_2R^{5i}$ 、 $-N(R^{5k})S(O)_2R^{5m}$ 、 $-OC(O)R^{5n}$ 、 $-OC(O)OR^{5p}$  又は  $-OS(O)_2N(R^{6i})R^{7i}$  を表し；

$Z^{1a}$  及び  $Z^{2a}$  は、独立して  $-R^{5a}$ 、 $-C(O)R^{5b}$ 、 $-C(O)OR^{5c}$ 、 $-C(O)N(R^{6a})R^{7a}$ 、 $-S(O)_mR^{5j}$  又は  $-S(O)_2N(R^{6h})R^{7h}$  を表し；

$R^{5b} \sim R^{5h}$ 、 $R^{5j}$ 、 $R^{5k}$ 、 $R^{5n}$ 、 $R^{6a} \sim R^{6i}$ 、 $R^{7a}$ 、 $R^{7b}$ 、 $R^{7d}$ 、及び  $R^{7f} \sim R^{7i}$  は、独立して H 若しくは  $R^{5a}$  を表すか；又は

$R^{6a}$  と  $R^{7a}$ 、 $R^{6b}$  と  $R^{7b}$ 、 $R^{6d}$  と  $R^{7d}$ 、 $R^{6f}$  と  $R^{7f}$ 、 $R^{6g}$  と  $R^{7g}$ 、 $R^{6h}$  と  $R^{7h}$  若しくは  $R^{6i}$  と  $R^{7i}$  の対のいずれかは、共に連結して、それらが結合している原子と共に 3～6 員環を形成してもよく、前記環は、場合により、これらの置換基が必然的に結合している窒素原子に加えてさらなるヘテロ原子を含み、また前記環は、場合により F、Cl、=O、 $-OR^{5h}$  及び  $R^{5a}$  から選択される 1 若しくはそれ以上の置換基によって置換されており；

$R^{5i}$ 、 $R^{5m}$  及び  $R^{5p}$  は、独立して  $R^{5a}$  を表し；

$R^{5a}$  は、場合によりハロ、 $-CN$ 、 $-N_3$ 、=O、 $-OR^{8a}$ 、 $-N(R^{8b})R^{8c}$ 、 $-S(O)_nR^{8d}$ 、 $-S(O)_2N(R^{8e})R^{8f}$  及び  $-OS(O)_2N(R^{8g})R^{8h}$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された  $C_{1-6}$  アルキルを表し；

$n$  は 0、1 又は 2 を表し；

$R^{8a}$ 、 $R^{8b}$ 、 $R^{8d}$ 、 $R^{8e}$  及び  $R^{8g}$  は、独立して H 又は、場合によりハロ、=O、 $-OR^{11a}$ 、 $-N(R^{12a})R^{12b}$  及び  $-S(O)_2-M^1$  から選択される 1 若しくはそれ以上の置換基によって置換された  $C_{1-6}$  アルキルを表し；

$R^{8c}$ 、 $R^{8f}$  及び  $R^{8h}$  は、独立して H、 $-S(O)_2CH_3$ 、 $-S(O)_2CF_3$  又は、場合により F、Cl、=O、 $-OR^{13a}$ 、 $-N(R^{14a})R^{14b}$  及び  $-S(O)_2-M^2$  から選択される 1 若しくはそれ以上の置換基によって置換された  $C_{1-6}$  アルキルを表すか；又は

$R^{8b}$  と  $R^{8c}$ 、 $R^{8e}$  と  $R^{8f}$  若しくは  $R^{8g}$  と  $R^{8h}$  は、共に連結して、それらが結合している原子と共に 3～6 員環を形成してもよく、前記環は、場合により、これらの置換基が必然的に結合している窒素原子に加えてさらなるヘテロ原子を含み、また前記環は、場合により、F、Cl、=O、及び場合により =O 及びフルオロから選択される 1 若しくはそれ以上の置換基によって置換された  $C_{1-3}$  アルキルから選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換されており；

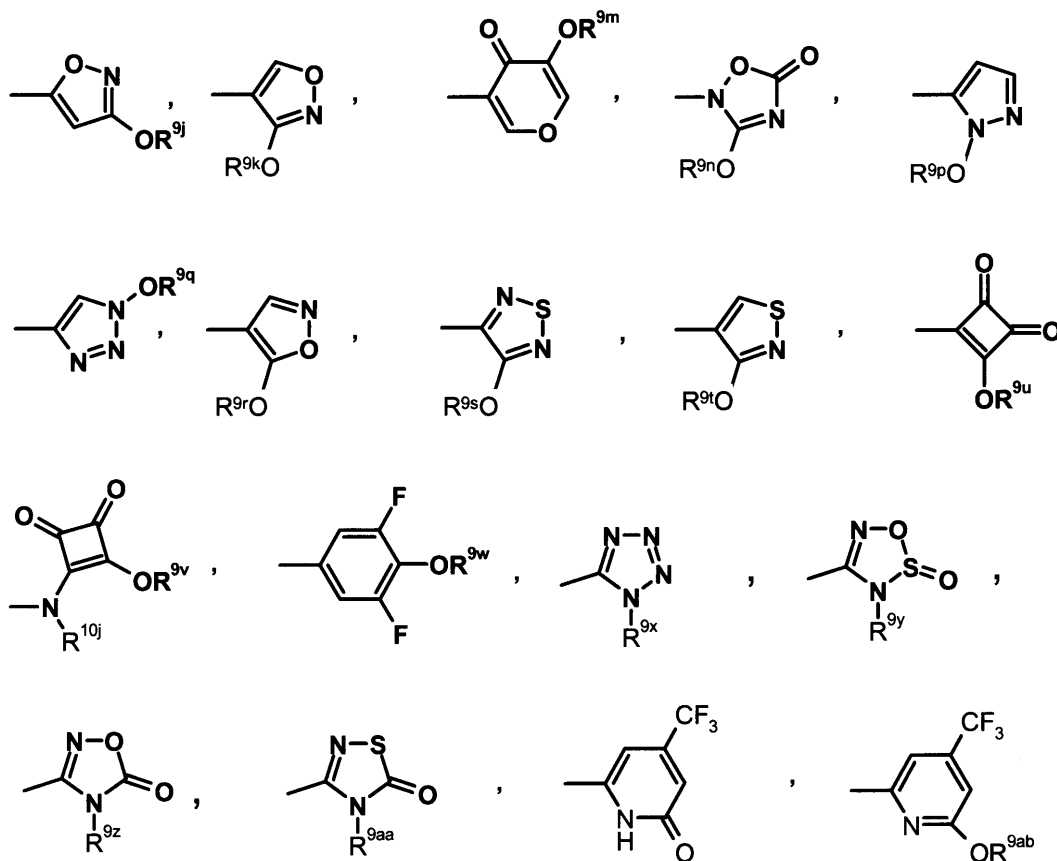
$M^1$  及び  $M^2$  は、独立して  $-CH_3$ 、 $-CH_2CH_3$ 、 $-CF_3$  又は  $-N(R^{15a})$

$R^{15b}$  を表し；

$R^{11a}$  及び  $R^{13a}$  は、独立して H、 $-CH_3$ 、 $-CH_2CH_3$ 、 $-CF_3$  又は  $-CHF_2$  を表し；

$R^{12a}$ 、 $R^{12b}$ 、 $R^{14a}$ 、 $R^{14b}$ 、 $R^{15a}$  及び  $R^{15b}$  は、独立して H、 $-CH_3$  又は  $-CH_2CH_3$  を表し；

$Y^1$  及び  $Y^{1a}$  は、独立して  $-N(H)S(O)_2R^{9a}$ 、 $-C(H)(CF_3)OH$ 、 $-C(O)CF_3$ 、 $-C(OH)_2CF_3$ 、 $-C(O)OR^{9b}$ 、 $-S(O)_3R^{9c}$ 、 $-P(O)(OR^{9d})_2$ 、 $-P(O)(OR^{9e})N(R^{10f})R^{9f}$ 、 $-P(O)(N(R^{10g})R^{9g})_2$ 、 $-B(OR^{9h})_2$ 、 $-C(CF_3)_2OH$ 、 $-S(O)_2N(R^{10i})R^{9i}$  又は以下の基：



のいずれか 1 つを表し；

$R^{9a}$  は、ここで使用される各々の場合に、場合により  $G^1$  及び / 又は  $Z^1$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、 $C_1 \sim 8$  アルキル、ヘテロシクロアルキル基、アリール基又はヘテロアリール基を表し；

$R^{9b} \sim R^{9z}$ 、 $R^{9aa}$ 、 $R^{9ab}$ 、 $R^{10f}$ 、 $R^{10g}$ 、 $R^{10i}$  及び  $R^{10j}$  は、独立して、ここで使用される各々の場合に、その両方が場合により  $G^1$  及び / 又は  $Z^1$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、 $C_1 \sim 8$  アルキル又はヘテロシクロアルキル基を表すか；又は

$R^{9b} \sim R^{9z}$ 、 $R^{9aa}$ 、 $R^{9ab}$ 、 $R^{10f}$ 、 $R^{10g}$ 、 $R^{10i}$  及び  $R^{10j}$  は、独立して水素を表すか；又は

$R^{9f}$  と  $R^{10f}$ 、 $R^{9g}$  と  $R^{10g}$  及び  $R^{9i}$  と  $R^{10i}$  のいずれかの対は、共に連結して、それらが結合している原子と共に 3 ~ 6 員環を形成してもよく、前記環は、場合により、これらの置換基が必然的に結合している窒素原子に加えてさらなるヘテロ原子を含み、また前記環は、場合により F、Cl、=O、 $-OR^{5h}$  及び  $R^{5a}$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換されており；

$Y^2$  及び  $Y^3$  は、独立して、その両方の基が場合により A から選択される 1 又はそれ以

上の置換基によって置換された、アリール基又はヘテロアリール基を表し；

A は、

I) その両方が場合により B から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、アリール基又はヘテロアリール基；

II) その両方が場合により  $G^1$  及び / 又は  $Z^1$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、 $C_1 \sim 8$  アルキル又はヘテロシクロアルキル基；又は

III)  $G^1$  基を表し；

$G^1$  は、ハロ、シアノ、 $-N_3$ 、 $-NO_2$ 、 $-ONO_2$  又は  $-A^1 - R^{16a}$  を表し；  
[ 式中、 $A^1$  は、単結合又は  $-C(O)A^2$ 、 $-S$ 、 $-S(O)_r$ 、 $A^3$ 、 $-N(R^{17a})A^4$ 、若しくは  $-OA^5$  から選択されるスペーサー基を表し；

$A^2$  は、単結合、 $-O$ 、 $-N(R^{17b})$  又は  $-C(O)$  を表し；

$A^3$  は、単結合、 $-O$  又は  $-N(R^{17c})$  を表し；

$A^4$  及び  $A^5$  は、独立して単結合、 $-C(O)$ 、 $-C(O)N(R^{17d})$ 、 $-C(O)O$ 、 $-S(O)_r$  又は  $-S(O)_rN(R^{17e})$  を表す]

$Z^1$  は、 $=O$ 、 $=S$ 、 $=NOR^{16b}$ 、 $=NS(O)_2N(R^{17f})R^{16c}$ 、 $=NCN$  又は  $=C(H)NO_2$  を表し；

B は、

I) その両方が場合により  $G^2$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、アリール基又はヘテロアリール基；

II) その両方が場合により  $G^2$  及び / 又は  $Z^2$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、 $C_1 \sim 8$  アルキル又はヘテロシクロアルキル基；又は

III)  $G^2$  基を表し；

$G^2$  は、ハロ、シアノ、 $-N_3$ 、 $-NO_2$ 、 $-ONO_2$  又は  $-A^6 - R^{18a}$  を表し；  
[ 式中、 $A^6$  は、単結合又は  $-C(O)A^7$ 、 $-S$ 、 $-S(O)_r$ 、 $A^8$ 、 $-N(R^{19a})A^9$ 、若しくは  $-OA^{10}$  から選択されるスペーサー基を表し；

$A^7$  は、単結合、 $-O$ 、 $-N(R^{19b})$  又は  $-C(O)$  を表し；

$A^8$  は、単結合、 $-O$  又は  $-N(R^{19c})$  を表し；

$A^9$  及び  $A^{10}$  は、独立して単結合、 $-C(O)$ 、 $-C(O)N(R^{19d})$ 、 $-C(O)O$ 、 $-S(O)_r$  又は  $-S(O)_rN(R^{19e})$  を表す]

$Z^2$  は、 $=O$ 、 $=S$ 、 $=NOR^{18b}$ 、 $=NS(O)_2N(R^{19f})R^{18c}$ 、 $=NCN$  又は  $=C(H)NO_2$  を表し；

$R^{16a}$ 、 $R^{16b}$ 、 $R^{16c}$ 、 $R^{17a}$ 、 $R^{17b}$ 、 $R^{17c}$ 、 $R^{17d}$ 、 $R^{17e}$ 、 $R^{17f}$ 、 $R^{18a}$ 、 $R^{18b}$ 、 $R^{18c}$ 、 $R^{19a}$ 、 $R^{19b}$ 、 $R^{19c}$ 、 $R^{19d}$ 、 $R^{19e}$  及び  $R^{19f}$  は、独立して、

i) 水素；

ii) その両方が場合により  $G^3$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、アリール基又はヘテロアリール基；

iii) その両方が場合により  $G^3$  及び / 又は  $Z^3$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、 $C_1 \sim 8$  アルキル又はヘテロシクロアルキル基から選択されるか；又は

$R^{16a} \sim R^{16c}$  と  $R^{17a} \sim R^{17f}$ 、及び / 又は  $R^{18a} \sim R^{18c}$  と  $R^{19a} \sim R^{19f}$  のいずれかの対は、共に連結して、それらの原子又は他の関連する原子と共に、場合により 1 ~ 3 個のヘテロ原子及び / 又は 1 ~ 3 の二重結合を含む、さらなる 3 ~ 8 員環を形成してもよく、前記環は、場合により  $G^3$  及び / 又は  $Z^3$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換されており；

$G^3$  は、ハロ、シアノ、 $-N_3$ 、 $-NO_2$ 、 $-ONO_2$  又は  $-A^{11} - R^{20a}$  を表し；

[ 式中、 $A^{11}$  は、単結合又は  $-C(O)A^{12}$ 、 $-S$ 、 $-S(O)_r$ 、 $A^{13}$ 、 $-$

$N(R^{21a})A^{14}$  - 若しくは -  $OA^{15}$  - から選択されるスペーサー基を表し；

$A^{12}$  は、単結合、- O -、-  $N(R^{21b})$  - 又は -  $C(O)$  - を表し；

$A^{13}$  は、単結合、- O - 又は -  $N(R^{21c})$  - を表し；

$A^{14}$  及び  $A^{15}$  は、独立して単結合、-  $C(O)$  -、-  $C(O)N(R^{21d})$  -、  
-  $C(O)O$  -、-  $S(O)_r$  - 又は -  $S(O)_rN(R^{21e})$  - を表す]

$Z^3$  は、= O、= S、=  $NOR^{20b}$ 、=  $NS(O)_2N(R^{21f})R^{20c}$ 、=  $NCN$  又は =  $C(H)NO_2$  を表し；

各々の  $r$  は、独立して、ここで使用される各々の場合に、1 又は 2 を表し；

$R^{20a}$ 、 $R^{20b}$ 、 $R^{20c}$ 、 $R^{21a}$ 、 $R^{21b}$ 、 $R^{21c}$ 、 $R^{21d}$ 、 $R^{21e}$   
及び  $R^{21f}$  は、独立して、

i) 水素；

ii) その両方の基が、場合によりハロ、 $C_{1-4}$  アルキル、-  $N(R^{22a})R^{23a}$ 、  
-  $OR^{22b}$  及び = O から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換された、  
 $C_{1-6}$  アルキル又はヘテロシクロアルキル基；並びに

iii) その両方が、場合によりハロ、 $C_{1-4}$  アルキル（場合により = O、フルオロ  
及びクロロから選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換されている）、-  $N(R^{22c})R^{23b}$   
及び -  $OR^{22d}$  から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置換  
された、アリール基又はヘテロアリール基  
から選択されるか；又は

$R^{20a} \sim R^{20c}$  と  $R^{21a} \sim R^{21f}$  のいずれかの対は、例えば同じ原子上又は隣  
接原子上に存在する場合、共に連結して、それらの原子又は他の関連する原子と共に、場  
合により 1 ~ 3 個のヘテロ原子及び / 又は 1 若しくは 2 の二重結合を含む、さらなる 3 ~  
8 員環を形成してもよく、前記環は、場合によりハロ、 $C_{1-4}$  アルキル、-  $N(R^{22e})R^{23c}$ 、  
-  $OR^{22f}$  及び = O から選択される 1 又はそれ以上の置換基によって置  
換されており；

$L^1$  及び  $L^{1a}$  は、独立して単結合又は、炭素原子のいずれか 1 つが Q によって置換さ  
れてもよい  $C_{1-6}$  アルキレンを表し；

Q は、-  $C(R^{y1})(R^{y2})$  -、-  $C(O)$  - 又は - O - を表し；

$R^{y1}$  及び  $R^{y2}$  は、独立して H、F 若しくは  $X^4$  を表すか；又は

$R^{y1}$  と  $R^{y2}$  は、共に連結して 3 ~ 6 員環を形成してもよく、前記環は、場合により  
ヘテロ原子を含み、また前記環は、場合により F、Cl、= O 及び  $X^5$  から選択される 1  
又はそれ以上の置換基によって置換されており；

$L^2$  及び  $L^3$  は、独立して単結合又は -  $(CH_2)_p - C(R^{y3})(R^{y4}) - (CH_2)_q - A^{16}$  -、  
-  $(CH_2)_p - C(O)A^{17}$  -、-  $(CH_2)_p - S -$ 、-  $(CH_2)_p - SC(R^{y3})(R^{y4}) -$ 、  
-  $(CH_2)_p - S(O)A^{21}$  -、-  $(CH_2)_p - S(O)_2A^{18}$  -、-  $(CH_2)_p - N(R^w)A^{19}$  - 若しくは -  $(CH_2)_p - OA^{20}$  - から選択されるスペーサー基を表し、

[式中、 $A^{16}$  は、単結合、- O -、-  $N(R^w)$  -、-  $C(O)$  - 又は -  $S(O)_m$  -  
を表し；

$A^{17}$ 、 $A^{18}$  及び  $A^{21}$  は、独立して単結合、-  $C(R^{y3})(R^{y4})$  -、- O -、  
-  $N(R^w)$  - 又は -  $N(R^w)SO_2$  - を表し；

$A^{19}$  及び  $A^{20}$  は、独立して単結合、-  $C(R^{y3})(R^{y4})$  -、-  $C(O)$  -、  
-  $C(O)C(R^{y3})(R^{y4})$  -、-  $C(O)N(R^w)$  -、-  $C(O)O$  -、-  $S(O)_2$  - 又は -  $S(O)_2N(R^w)$  - を表す]

$p$  及び  $q$  は、独立して 0、1 又は 2 を表し；

$m$  は 0、1 又は 2 を表し；

$R^{y3}$  及び  $R^{y4}$  は、独立して H、F 若しくは  $X^6$  を表すか；又は

$R^{y3}$  と  $R^{y4}$  は、共に連結して 3 ~ 6 員環を形成してもよく、前記環は、場合により  
ヘテロ原子を含み、また前記環は、場合により F、Cl、= O 及び  $X^7$  から選択される 1  
又はそれ以上の置換基によって置換されており；

$R^w$  は、H 又は  $X^8$  を表し；

$X^4 \sim X^8$  は、独立して  $C_1 \sim C_6$  アルキル（場合によりハロ、 $-CN$ 、 $-N(R^{24a})R^{25a}$ 、 $-OR^{24b}$ 、 $=O$ 、アリール及びヘテロアリール（最後の2つの基は、場合によりハロ、 $C_1 \sim C_4$  アルキル（場合によりフルオロ、クロロ及び $=O$ から選択される1又はそれ以上の置換基によって置換されている）、 $-N(R^{24c})R^{25b}$  及び  $-OR^{24d}$  から選択される1又はそれ以上の置換基によって置換されている）から選択される1又はそれ以上の置換基によって置換されている）、アリール又はヘテロアリール（最後の2つの基は、場合によりハロ、 $C_1 \sim C_4$  アルキル（場合によりフルオロ、クロロ及び $=O$ から選択される1又はそれ以上の置換基によって置換されている）、 $-N(R^{26a})R^{26b}$ 、 $-OR^{26c}$  及び  $-C(O)R^{26d}$  から選択される1又はそれ以上の置換基によって置換されている）を表し；

$R^{22a}$ 、 $R^{22b}$ 、 $R^{22c}$ 、 $R^{22d}$ 、 $R^{22e}$ 、 $R^{22f}$ 、 $R^{23a}$ 、 $R^{23b}$ 、 $R^{23c}$ 、 $R^{24a}$ 、 $R^{24b}$ 、 $R^{24c}$ 、 $R^{24d}$ 、 $R^{25a}$ 、 $R^{25b}$ 、 $R^{26a}$ 、 $R^{26b}$ 、 $R^{26c}$  及び  $R^{26d}$  は、独立して水素及び  $C_1 \sim C_4$  アルキル（後者の基は、場合によりフルオロ、クロロ及び $=O$ から選択される1又はそれ以上の置換基によって置換されている）から選択され；

但し、 $L^1$  が直接結合を表し； $Y^1$  が  $-C(O)OH$  を表し；環 A が環 I) を表し；

(I)  $D_1$ 、 $D_{2a}$  及び  $D_3$  がすべて  $-C(-COOH) =$  を表し； $D_{2b}$  が  $-C(-L^2 - Y^2) =$  を表し； $E^{a1}$ 、 $E^{a2}$ 、 $E^{a4}$  及び  $E^{a5}$  がすべて  $-C(H) =$  を表し； $E^{a3}$  が  $-C(R^{2c}) =$  を表し； $R^{2c}$  が必須の  $-L^3 - Y^3$  基を表し； $L^2$  が  $-O-$  を表し； $Y^2$  が、A によって4位で置換されたフェニルを表し；A が、 $G^2$  によって4位で置換されたフェニルを表し； $L^3$  が直接結合を表し； $Y^3$  が、A によって4位で置換されたフェニルを表し；A が  $G^1$  を表す場合、 $G^1$  及び  $G^2$  は、両方ともにはドデシルオキシ、デシルオキシ、オクチルオキシ又はヘキシルオキシを表さず；

(II)  $D_1$  及び  $D_3$  がどちらも  $-C(H) =$  を表し； $D_{2a}$  が  $-C(-COOH) =$  を表し； $D_{2b}$  が  $-C(-L^2 - Y^2) =$  を表し； $E^{a1}$ 、 $E^{a4}$  及び  $E^{a5}$  がすべて  $-C(H) =$  を表し； $L^2$  が  $-O-$  を表し；

(a)  $Y^2$  が、 $-O-CH_2-$  フェニルによって3位で及び  $-NO_2$  によって4位で置換されたフェニルを表し； $E^{a3}$  が  $-C(NO_2) =$  を表し； $E^{a2}$  が  $-C(R^{2b}) =$  を表し； $R^{2b}$  が必須の  $-L^3 - Y^3$  基を表し； $L^3$  が  $-OCH_2-$  を表す場合、 $Y^3$  は非置換フェニルを表さず；

(b)  $Y^2$  が、 $-S(O)_2-$  フェニルによって4位で置換されたフェニルを表し； $E^{a2}$  が  $-C(H) =$  を表し； $E^{a3}$  が  $-C(R^{2c}) =$  を表し； $R^{2c}$  が必須の  $-L^3 - Y^3$  基を表し； $L^3$  が  $-S(O)_2-$  を表す場合、 $Y^3$  は非置換フェニルを表さず；

(III)  $D_1$  及び  $D_3$  がどちらも  $-C(OH) =$  を表し； $D_{2a}$  が  $-C(-COOH) =$  を表し； $D_{2b}$  が  $-C(-L^2 - Y^2) =$  を表し； $L^2$  が  $-O-$  を表し； $E^{a1}$ 、 $E^{a2}$ 、 $E^{a4}$  及び  $E^{a5}$  がすべて  $-C(H) =$  を表し； $E^{a3}$  が  $-C(R^{2c}) =$  を表し； $R^{2c}$  が必須の  $-L^3 - Y^3$  基を表し； $L^3$  が単結合を表す場合；

(a)  $Y^2$  が (4-フェニル) フェニルを表すときには、 $Y^3$  は非置換フェニルを表さず；

(b)  $Y^2$  が [(4-ヒドロキシ) フェニル] フェニルを表すときには、 $Y^3$  は4-ヒドロキシフェニルを表さず；

(IV)  $D_1$ 、 $D_{2a}$  及び  $D_3$  がすべて  $-C(H) =$  を表し； $D_{2b}$  が  $-C(-L^2 - Y^2) =$  を表し； $E^{a2}$ 、 $E^{a4}$  及び  $E^{a5}$  がすべて  $-C(H) =$  を表し； $E^{a3}$  が  $-C(R^{2c}) =$  を表し； $R^{2c}$  が必須の  $-L^3 - Y^3$  基を表し； $L^2$  及び  $L^3$  がどちらも  $-C(CH_3)_2-$  を表す場合、以下のときには  $Y^2$  及び  $Y^3$  は、両方ともには4-ヒドロキシフェニルを表さない；

(a)  $E^{a1}$  が  $-C(H) =$  を表す；

(b)  $E^{a1}$  が  $-C(-L^{1a} - Y^1) =$  を表し、そして  $-L^{1a} - Y^1$  が  $-COOH$  を表す]



化合物又は医薬的に許容されるその塩。